

10:00

あいさつ 新潟県工業技術総合研究所 所長 野中 敏

「激動する経済の中での県内企業の選択肢」 長岡大学 教授 原田 誠司 氏

10:05~11:00

11:00~11:50

11:00

「スマートハウスとスマートコミュニティ」 大和ハウス工業(株) 総合技術研究所 研究支援センター センター長 濱野 稔 氏

EV・スマートグリッド分野

植物工場・排熱利用分野

13:00

「EV研究会 調査報告」 13:00~13:10
新潟県工業技術総合研究所 専門研究員 五十嵐 晃
EV関連技術動向、市場動向について、県外、県内で過去3年間に渡って行ってきた調査および関連セミナーで紹介された情報について説明し、今後県内企業が関連産業へ参入するためのヒントを提供します。

「植物工場研究会 調査報告」 13:00~13:15
新潟県工業技術総合研究所 主任研究員 高橋 靖
植物工場関連の技術動向、市場動向について、これまで行ってきた調査および関連セミナーで紹介された情報について説明し、県内企業が植物工場関連産業へ参入するためのヒントを提供します。

「柏崎のEVへの取り組み」 13:10~13:30
(株)サイカワ 代表取締役社長 西川 正男 氏
経済産業省からも、「EV-pHVタウン」のパイロット地域として採択され、EV普及に向けて先導的取り組みをしています。今日は中でも、柏崎地域中小製造業の、EV関連技術確立のための取り組みについて紹介します。

「植物工場市場参入の可能性について」 13:15~13:30
(財)新潟経済社会リサーチセンター 主管研究員 高田 敏行 氏
新潟県より委託を受けて実施した「植物工場事業参入への可能性調査」プロポーザルの調査結果を説明し、県内企業が植物工場関連産業へ参入するためのヒントを提供します。

「EVゴーカート製作を通じた若手技術者の養成」 13:30~13:45
上越技術研究会テクノオアシス 担当役員 伊倉 達成 氏、佐藤 雅之 氏
EVゴーカートの製作を通じ、企業の垣根を越えた連携の場として、モノを作る楽しさの再認識、知識・技術の研鑽といった、若手技術者の人材育成への取り組みについて紹介します。

「バイオマスシステムを利用した循環型農業モデルについて」 13:30~13:45
(株)開成 代表取締役 遠山 忠宏 氏
農業利用型バイオマス発電プラントと再生エネルギーを利用した循環型農業モデルを構築し、雪国新潟で南国フルーツを安定栽培している事例について紹介します。

「スマートグリッド研究会の取り組み」 13:45~14:00
長岡技術科学大学 電気系 准教授 湯川 高志 氏
新潟県、長岡技術科学大学、(社)新潟県電子機械工業会を中核機関とし、産学官で連携した研究会活動や人材育成を行い、県内企業の競争力強化を目指す、新潟県次世代地域エネルギー開発拠点について紹介します。

「防蛾用、植物育成用など農業分野のLED応用について」 13:45~14:00
シャープ新潟電子工業(株) 代表取締役社長 岡崎 淳 氏
パルス駆動や蛍光体による最適波長の発生など、LEDの特性を最大限に利用した、低消費電力で長寿命を実現する防蛾用LED照明や植物育成用LED照明について事例を紹介しします。

「EV、スマートグリッド用Liイオン電池の取り組み」 14:00~14:20
(株)東芝 社会インフラシステム社 二次電池システム技師長 江草 俊 氏
EV用および、スマートグリッド等インフラ用としても利用が可能なLiイオン電池の概要と、柏崎工場が始まっている、同電池の生産の状況と今後の動きに関して紹介し、県内企業との関わりについて、説明します。

「イチゴの有機質肥料活用型養液栽培技術の開発」 14:00~14:15
新潟県農業総合研究所 園芸研究センター 主任研究員 種村 竜太 氏
消費者の有機質産物への関心が高まっていますが、植物工場における農産物は化成肥料による養液栽培で生産されています。そこで、100%有機質肥料によるイチゴ養液栽培技術の開発に向けた取り組みについて報告します。

14:20

ミニディスカッション 14:20~14:50

ミニディスカッション 14:20~14:50

再生可能エネルギー分野

航空宇宙分野

15:00

「小水力発電研究会 調査報告」 15:00~15:10
新潟県工業技術総合研究所 専門研究員 諸橋 春夫
小水力発電研究会では、新潟県内の小水力発電導入事例、県内企業の小水力発電システム開発状況および県外での実証実験事例について調査を行いました。本講演では、これら調査した事例とそれぞれの課題について紹介します。

「航空宇宙分野研究会 調査報告」 15:00~15:15
新潟県工業技術総合研究所 専門研究員 相田 収平
将来的な市場の拡大が期待できる航空宇宙関連産業について、航空機エンジン等に関する市場や先進技術動向をはじめ、この分野への新規参入の可能性や参入に向けた課題などの調査結果について紹介します。

「小水力発電の可能性」 15:10~15:30
新潟工科大学 准教授 佐藤 栄一 氏
近年、上下水や農業用水などの既設水路を利用した小規模な水力に注目が集まっています。本講演では、まず小水力エネルギーの特徴や利用する上での課題点を挙げ、次にシステム開発の事例を紹介しします。

「航空宇宙分野における取り組みと将来展望について」 15:15~15:35
YSEC(株) 取締役 山内 慶次郎 氏
新潟の地において、この分野に既に参入している企業として、YSEC(株)の今日までの取り組みについて紹介するとともに、将来に向けた展望と抱負や、航空宇宙分野への期待などについてお話しします。

「風力発電の現状とこれから」 15:30~15:50
新潟大学 准教授 菅原 晃 氏
太陽光発電とともに全量買取が見込まれ普及が期待される風力発電について、その特徴と課題、今後の展望について紹介します。

「わが社の取り組み ~JIS Q 9100の取得と航空宇宙産業への期待~」 15:35~15:50
新潟メタリコン工業(株) 代表取締役社長 井筒 昇 氏
当社は航空宇宙分野における品質マネジメント規格であるJIS Q 9100を今年の8月に取得しました。取得までの経緯をはじめ取得による業務への効果、さらには将来への期待など、規格の取得を考えている企業の参考になるお話しをします。

「太陽光発電研究会 調査報告」 15:50~16:00
新潟県工業技術総合研究所 主任研究員 石井 啓貴
太陽光発電研究会では、太陽光発電システムの技術・市場動向や技術的課題、及び新潟県内企業の太陽光発電関連製品の研究開発状況を調査してまいりました。本講演では、これら調査内容を紹介します。

「NIIGATA SKY PROJECT について」 15:50~16:10
新潟市 企業立地・ポートセールス課 係長 宮崎 博人 氏
新潟市では企業立地促進計画として航空機産業を重点支援しています。その一連の取り組みである「NIIGATA SKY PROJECT」について紹介します。

「太陽光、風力、水力など自然エネルギー発電用コントローラ制御技術」 16:00~16:20
エフテック(株) 代表取締役 渡辺 諭 氏
太陽光、風力、水力などの自然エネルギーを有効活用する独立型発電システムに不可欠な充電コントローラの制御技術について用途毎の開発技術例、納入実績例、注意事項と設計手順を紹介しします。

「国内の航空機産業参入に向けた取り組み事例について」 16:10~16:30
一般財団法人 機械振興協会 経済研究所 調査研究部 研究員 山本 匡毅 氏
世界的な成長産業として航空機産業が注目される中、国内各地では新規参入・受注拡大に向けた取り組みがなされています。本講演では、弊所が実態調査を進めてきた中で把握した顕著な成果を出しつつある先進事例をいくつか紹介しします。

16:20

ミニディスカッション 16:20~16:50

ミニディスカッション 16:30~16:50

新潟県工業技術総合研究所 企画管理室 行き

「ものづくりイノベーションフォーラム」申込書(2/29締切)

FAX 025-244-9171

E-mail: info@iri.pref.niigata.jp

会社名		
連絡先・所在地	(TEL - - FAX - -)	
参加者名	役職名	役職名
	氏名	氏名
	E-mail	E-mail

※ 興味のある分野にチェックをつけてください

- EV・スマートグリッド
- 再生可能エネルギー
- 植物工場・排熱利用
- 航空宇宙

※1 参加者が3名以上の場合は、複写してご利用ください。

※2 ご記入いただいた情報は、新潟県からの連絡・情報提供のみ利用させていただきます。